

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区

次期ガバナー及び第1・第2副地区ガバナー立候補者

座談会



次期ガバナー候補 L 進藤義夫

Q1:「ご意見伺い隊」は、キャビネットで委員会を作って組織するのですか？

⇒「ご意見伺い隊」は、既存の委員会と別の組織と考えており、他の委員会に所属されていても、またはクラブ役員をしても兼任が出来る組織を考えている。基本的に希望者は何方でも出来ます。参加も期の始めからでも無く、途中からでも参加できるようにしたい。「ご意見伺い隊」のバッヂを付けて例会やアクティビティに参加し、ひたすらご意見を伺う形にしたい。例えばキャビネットの役職が別に有っても、その日は「ご意見伺い隊」としてお話を聞くというルールを考えている。

Q2: コロナウイルスで会議や集まりに制限の可能性はある。その対応策は考えているのか？

⇒通常通りガバナー公式訪問が開けるかどうか。100名を超える集まりが9～10月に開催されるか今時点では判らない。9～10月だけでは無く、長めの期間ですべてのゾーン毎を回る。若しくはもっと少ない単位で集まり公式訪問を行うことがあると考えている。

第1副地区ガバナー候補 L 中井正力

Q1: 会員の質の向上を述べられていました。家族会員の扱いはどのように考えられているのか？

⇒家族会員の制度に付いて反対はしていない。現状の家族会員の募集経過が各クラブとして家族会員にどのような奉仕活動を要請するのかが、御座なりになっている傾向に有る。家族会員の活動領域が狭くなり形だけの家族会員になっている状況を危惧している。

意欲のある若手や経験豊富な青年・壮年層の方々がライオンズクラブに入会して頂く方がライオンズクラブの組織強化になると考えている。

Q2：ゾーン・チェアパーソンの強化をする為の具体的なビジョンは？

⇒ゾーン・チェアパーソンの役割は重要である。各リジョン・ゾーンで次年度のゾーン・チェアパーソンのローテーション化となっており、キャビネットで任命することが難しい状況である。ガバナー公式訪問時に人材の発掘や各クラブの先輩方からご意見を頂戴し、どのの方が意欲をもってライオンズクラブの組織形成に努めて頂けるかを一年前から探っていきたい。もし、ゾーン・チェアパーソンのローテーションが有るのであれば、クラブ会長・幹事と話し合いをもち出来る事なら此方の意向に沿う人材を挙げて頂くなど総合的に良い方向に向かう方針を打ち出したい。

第2副地区ガバナー候補 L増田正明

Q1：リジョンを超えた新たな交流会の開催へ向け具体的なビジョンは？

⇒12～14リジョン内で「多摩地区ライオンズクラブ交流会」を2018年2月に発足し、過去3回交流会を開催し毎回200名弱のメンバーが集まり勉強会・懇親会を行った。都内も4リジョン程度に分けて、リジョンを超えた交流が出来ればと考えている。最終的に会員増強が出来ればと考えている。

Q2：地区ガバナーとして一番大事なことは何だと思いますか？

⇒所信表明に挙げた「4つの方針」に基づいた自分の信念を貫くことである。

全員（ガバナーチーム）へ質問

Q1：ガバナーチームとして、ゾーン・チェアパーソンの育成・強化のつながり・かかわりについて、どう考えているか。

次期ガバナー候補 L進藤義夫

⇒国際協会は既にゾーン・チェアパーソンのローテーションを廃止し、ガバナーが選んで良いとなっていますが、35ゾーン全てに於いてゾーン・チェアパーソンを選ぶことは難しい状況である。ゾーン・チェアパーソンになる資格を持っているだけでは無く、「ご意見伺い隊」のように各クラブ・メンバーのご意見を聞きキャビネットに報告が出来る流れが重要である。聞くという力を培って頂きたい。

中井Lや増田Lがガバナーになられた際には「ご意見伺い隊」の人材を活用して頂きゾーン・チェアパーソンとしての的確な方を選んで頂ければと期待しています。

第1副地区ガバナー候補 L中井正力

⇒ゾーン・チェアパーソンを経験することは330-A地区ガバナーの切符を頂いた事になる。ライオンズクラブに貢献・愛しているという気持ちの深い方がゾーン・チェアパーソンになって頂きたい。諮問委員会の運営の仕方・その方のオリジナリティを生かし、自クラブだけではなく他のクラブに目を向けて、ゾーン・リジョンの為に仕事をして頂く姿勢を持った方がゾーン・チェアパーソンになって頂きたい。人材発掘に付いては皆様から手を挙げて頂き一緒に仕事をやろうではないかという方を発掘できればこんなに嬉しいことはないのではないかと思います。

第2副地区ガバナー候補 L増田正明

⇒今期GLT地区副コーディネーターを拝命しており、今期2回ゾーン・チェアパーソンの会議を行いましたが、ゾーン・チェアパーソンの格差がありすぎると感じている。勉強会は期の始まる6月から行いますが、前の期の1月位から始めればもっと皆様のレベルアップが出来るのではないかと考えている。

Q2： 結びに、一言あれば。

次期ガバナー候補 L 進藤義夫

⇒コロナウイルスの影響で、来期は例年と違う運営が行われる必要性があるのではないかと考えている。しかしピンチをチャンスと考え例年になかった新しい事に取り組めると考えていますので、皆さんでこの事態を乗り越えていきたいと思っています。

第1副地区ガバナー候補 L 中井正力

⇒ライオンズクラブメンバーの相互間の友愛・お互いに協力し合う姿勢をもっと前面に出せば良いと考えています。少なからず人間の好き嫌いはありますがライオンズクラブに所属しているメンバーは素晴らしい方たちだと思います。皆さんもライオンズクラブメンバーを大事にし、よい組織にしていきたいのでご協力の程お願い致します。

第2副地区ガバナー候補 L 増田正明

⇒この時だからこそ、前を向いて皆さん一緒に頑張っていきましょう。

